

高度医療評価会議において承認された新規技術に
対する事前評価結果等について

整理 番号	技術名	適応症	医薬品・ 医療機器情報	保険給付されない 費用※1※2 （「高度医療に係る費用」）	保険給付される 費用※2 （「保険外併用療養費」）	事前評価		その他 （事務的 対応等）
						担当構成員 （敬称略）	総評	
038	標準治療抵抗性の非小細胞肺癌に対するゾレドロン酸誘導 $\gamma\delta$ T細胞を用いた免疫細胞治療	標準治療抵抗性の非小細胞肺癌	東京大学医学部附属病院免疫細胞治療学（メディネット）講座製自己 $\gamma\delta$ T細胞懸濁液（薬事未承認）	132万円	4千円	福井 次矢	適	別紙5

※1 医療機関は患者に自己負担額を求めることができる。
※2 典型的な1症例に要する費用として申請医療機関が記載した額。

【備考】
○「第2項先進医療」は、薬事法上の未承認又は適応外使用である医薬品又は医療機器の使用を伴わず、未だ保険診療の対象に至らない先進的な医療技術。
○「第3項先進医療（高度医療）」は、薬事法上の未承認又は適応外使用である医薬品又は医療機器の使用を伴い、薬事法による申請等に繋がる科学的評価可能なデータ収集の迅速化を図ることを目的とした、先進的な医療技術。